

第 6 号

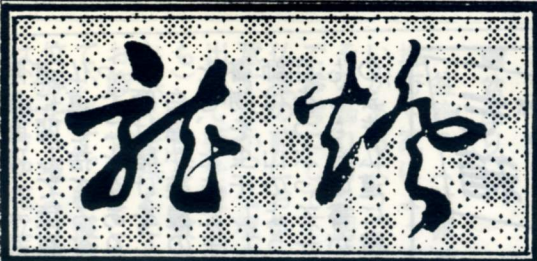
発行所

大阪市史跡 龍溪禪師墓所
靈龜山 九 島 禅 院

〒550 大阪市西区本田 3丁目4-18

発行人

住 職 奥 田 啓 知 (智證)



千代の富士の引退

莫妄想！決断せよ

そしてあきらめよ

千代の富士は土俵を下り、安倍晋太郎さんは政界を去った。列車惨事で世界陶芸祭は十一日間の会期を残して突然中止となった。去る五月のことです。

前人未踏の一千勝を越すという大記録を立て、さらに優勝回数で大鵬のもつ史上最高の三十二回にあと一回で並ぶところまできていながら、千代の富士は土俵を下りました。

「小さな大横綱」といわれたように、体格上のハンディを背負いながら、度重なる脱臼や骨折、肉離れなどのけがで十数回も挫折、足踏みを繰り返しながら努力と節制で克服しました。今度こそ駄目だと言われながらその度に奇跡のように復活。それ故に、今回の引退は電撃的に日本列島を駆け抜けました。

人生の岐路に立った時、人は決断に迫られます。甲にしようか乙にしようか。迷ってしまいがちです。迷いに迷って、意志決定ができないでいることがよくあ

ります。大横綱・大鵬の記録に迫りながら、「体力の限界」と言い切り、いさぎよく土俵を下ってよい爽やかな引退でした。

しかし、その決断はなかなか難しいものだったと思います。小柄も高校を退職する時、悩みました。十六年の教師生活は簡単に捨てられるものではありません。教師とは、なかなか魅力のある職業です。いろいろな思い出もあります。それに、現実的には、あと四年で年金の支給資格も得られます。残念でした。

『莫妄想（まくもうぞう）』という禅の言葉があります。「くだらない妄想をするな」という意味の言葉です。あれこれ妄想して、最後には判断がつかなくなつて迷ってしまうのです。いつまでも、迷っている訳はおれません。自分自身が決断しなければなりません。自分自身が決断する以外、解決方法はな

いのです。では、どう決断すればよいのでしょうか。

どうしても自分で決断のつかない時は、サイコロでもふつて決めればよいのです。しかし、サイコロをふる前に、あきらめておかねばなりません。どんな目かどうとも、それに従うときれいさっぱりあきらめておかねばなりません。迷いとは、つまりは、あきらめのなさなのです。あきらめるとは、私たちが日常に使っている「断念する」という意味の言葉ではありません。仏教でいうあきらめとは「真理を明らかにする」という意味なのです。いうならば、ある意味で「悟り」を開くことなのです。そして、あきらめられるんだとあきらめて、そこでする選択が「賭け」なのです。

江戸時代中期の禅僧で、日本臨済宗の中興の祖といわれる白



なんでも 質問箱

ます。例えば、よく知られて
いるものの一つに、「北向き
はいけない」という説があり
ます。これは死者を「北枕」
にする習慣から生まれたもの
で、たんなる迷信にすぎませ
ん。逆に北を背にして南に向
けるとよいといわれています
日本の気候から考えて、家
は南向きに建てるのが採光や
風通しなどの点から理想とさ
れているため、仏壇もそれに

(問い) 仏壇はどの向きに安置すればよいか。
(答え) 家相や
墓相など、方
角の吉凶が重
視されます。
仏壇を安置す
る時も方位を
気にされる方
も多いと思っ
て

従ったのです。また、「西方
浄土説」といって、仏壇を東
に向ける考え方もあります。
東向きの仏壇を拝むたびに、
仏教の理想の世界である西方
浄土にを礼拝することになり
ますから、仏壇の安置場所と
しては適當というわけです。
しかし、こうした説に従って
よかれと思った場所に仏壇を
安置すればご先祖様が喜んで
くれるかといえ、必ずしも
そうではありません。なぜな
ら、仏壇の向きを決めたのは
自分の「こだわり」で、ご先
祖様をさがめる気持ちからだ
けではないからです。仏壇の
向きにこだわらず、心静かに
落ちついて礼拝できる場所を
第一に場所を決めて下さい。

し、儒教の書なら自分は儒者に
なろうと決断したので。さて
禅師の手にした書物は『禅関策
進』という仏書だったので。
白隠は、賭けをしようと思っ
た時に自分を含む一切を諦めた
のです。なぜなら、諦めがなけ
れば賭けはできないからです。
私たちがまた、くよくよと悩
むより、早く諦めて、果敢に賭
けるべきではないのでしようか

隠禅師は、十九歳の頃に参禅学
道に關して猛烈な疑問を持ち、
仏道を捨てるべきかおおいに迷
ったことがありました。その時
禅師は賭けをしたそうです。
白隠が美濃の瑞雲寺に赴いた
とき、たまたま寺では数百巻の
書物を虫干しして置きました。禅
師は、山のような書物の中から
目をつぶって一冊を抜き取り、
もしもその書が仏書であればこ
のまま仏道に精進しよう、しか

し、儒教の書なら自分は儒者に
なろうと決断したので。さて
禅師の手にした書物は『禅関策
進』という仏書だったので。
白隠は、賭けをしようと思っ
た時に自分を含む一切を諦めた
のです。なぜなら、諦めがなけ
れば賭けはできないからです。
私たちがまた、くよくよと悩
むより、早く諦めて、果敢に賭
けるべきではないのでしようか



檀信徒の皆さまへ

●本堂屋根瓦葺き替え工事の中間報告

昨年末より、本堂屋根瓦葺き替え工事・客殿(仮
称)等の再建のお願いを致しておりましたが、今春
完成しました観音像および造園工事に、思いも及ば
ぬ瑕疵があり、修復工事をする事態に至り、復興計
画の立案が大幅に遅れています。

しかし、屋根瓦は本堂の命、一刻も猶予すること
が出来ません。とりあえず、本堂屋根瓦の葺き替え
工事を先に着工することにいたしました。概略予算
工事の日程等がほぼ決定しましたので、ご報告いた
します。

記

- 一、 工事請負 株式会社 中山工務店
西区九条南4丁目8番5号
- 一、 概略予算 金壹千万円(本堂改修諸経費を含)
- 一、 工事期間 平成三年九月二十九日より七週間

※この工事に要する費用は、後日、客殿(仮称)等
の再建復興計画がまとまれば、まとめてご寄付をお
願いする予定であります。とりあえず、新規の方の
墓地冥加料など当院基本財産を処分して充ちいたし
ますが、ご先祖への供養として屋根瓦一枚(金三千
円也)なりとも、ご協力ご喜捨を懇願いたします。

郵便振替 口座番号 大阪3-1111780番
加入者名 九島院

お盆

ご先祖のみ霊を迎える

■お迎え

ご先祖さまのご精霊をお迎えするには、まず盆棚をつくり、お供え物や棚かざり、そして、おもてなしをする御馳走を調えます。

家の中の準備も大事ですがもっと大切なことはお墓の掃除です。家族そろってお墓を掃除して、おまいりをします。そして、十三日の夕方から夜にかけて、お墓や玄関先などでご先祖さまのご精霊をお迎えするためのオガラなどで迎え火を焚きます。

■盆飾り

盆飾り（盆棚）の飾り方は地方や家によってそれぞれ違いがあるようですが、おおよその飾り方を図示しましたので参考にしてください。昨今は仏壇の前にお供え用の机を用意するか、仏壇の引き出しを出して板を置き、真菰（まこも）か白布を敷き、その上にお供えを供えたり仏壇の中でお飾りするところが多くなっています。精霊棚を作り、お位牌を仏壇より前に出した時は、燭台や花立て、香炉や鈴

線香立てなどをその上に置いて仏壇の扉は閉めておきます。お盆のお飾りは、だいたい十二日ごろに花屋さんか八百屋さんの店頭に一組まとめて並べられますから、それを求め下さい。盆棚を設ける日は、十三日の朝が一般的ですが、新盆の家では一日から七日までに設けることが多いようです。

お供え物としては、水の子といて、水鉢の中に洗米とナスやウリを細かくさいの目にきざんで入れたり、ハスの葉の上に置きます。これは、百味の飲食（おんじき）をすべての餓鬼に施すことを意味しています。また、ハスの葉に数滴の水をたらした開伽水（あかすい）も用意します。また、キュウリの馬とナスの牛を飾りますが、馬は一刻も早くご先祖さまをお迎えしたいという意（こころ）を、ナスの牛は、お土産をもってゆつくりとお帰り下さいという心です。

その他、季節の初物などを霊供膳の左右に供えます。十三日に団子（迎え団子）、十四日にはソーメン、十五日に

盆棚の一例



はハスの葉に白い強飯（こわめし）を包んだハスの飯と送り団子（ぼた餅）を供えて、ご先祖さまのご精霊をもてなします。いづれにせよ、お供え物にはこれといった決まりはありません。

■ご供養（棚経）

お盆に、お寺からご先祖さまのご精霊の供養にまいります。これを棚経といいますが、お盆の一時に多くの檀信徒の皆様のお宅をお伺い致しますので、八月四日ぐらいより特別に各地区ごとに日程を組み各家には〇〇日午前、午後、夕方と指定させて頂き、別紙にてご案内いたします。指定の日時は地区別になっていきますので、変更はお許し下さい。多い日には、一日六十軒近くお参りしなければなりませんので、ご接待は結構です。

今年も、弟同様の付き合いをしている福田寺新堂 山下智玄師に加担をお願いいたしますので、小柄同様、宜しくお願いたします。

8月19日(月)

午後1時半より

水灯会

(うらぼん施餓鬼法要)

法話・住職

ご案内

・無縁・三界萬霊・亡き両親・日頃おこたっている水子
 餅とご先祖代々の供養の為、是非お参り下さい。

●春の嵐とかえる●

昨今、境内でアマガエルの声が聞こえるようになりました。植えた庭木にくっついて来たのか、雨が降りだすと『ゲロゲロゲロ』と鳴きだします。都会のだ真ん中で聞くアマガエルの声また一興、とても風情があります。ご参詣の折り、耳を傾けて下さい。

アマガエルといえは雨。今春、歓請建立しました『息災延命観音像』が、春によく降った雨で少し傾いてきました。よくみると、御足元の庭木が所々陥没し、とうとう池の水も抜けるという最悪の事態になってしまったのです。この辺りは、もともと海岸ベリの埋め立て地で、地盤が弱く基礎工事を十二分にやっていたのが原因でした。幸いにも、工事関係者が気持ち良く、修復工事にかかってくれ、6月12日によく完成いたしました。

昨今、地盤沈下による事故がよく報道されています。小さくは、工事現場でのクレーン車の横転。大谷石の産地で大規模な土地の陥没など耳目を集めました。

まさか、当院でも同様の事故が起こるとは考えも及びませんでした

開山龍溪禅師の水定入寂以来、当院と水とは、深い関係がありますが、今回の事故は、今さらながら、水の怖さを知らせてくれた事件でした。



○金拾万	○金参万	○金参万	○金参万	○金参万	○金六万	○金参万
池野	池野	池野	川勝	岡部	和田	木村
清司殿	君一代殿	新悟殿	清実殿	マツヨ殿	勝昭殿	山本殿

▽屋根瓦ご喜捨
奉納抄

境内が美しくなることは檀信徒の皆様喜びであり、御寺院の喜び、誰よりもまして御本尊様の喜びです。

編集後記

他多数のご喜捨がありますが、紙面の都合で割愛させていただきます。厚くお礼申しあげます。

○金参万	○金参万	○金参万	○金参万	○金拾万
鷺山	奥田	山根	小林	池野
義一殿	蔵子殿	章殿	清殿	工務店殿

▼大阪平和祭典でフェスタバルホールに出座(声明)させて頂きました。内外とも多忙な今日この頃です。健康に留意して法務に精励する所存です。
▼この度、本堂東司(トイレ)台所を建て直しました。お施餓鬼などでご参詣の折り、ご覧下さい。二階建てにし、八畳の和室を増築しました。清々しくご参拝できますように心がけています。

宗教の悩みをどうぞ
(06) 245-5110(代)
245-5167
(2時~5時)

●人生の悩み・信仰相談・仏事相談・教育上の悩み等電話でご相談下さい。

禅宗は木曜!

大阪仏教テレホン相談室

●お隣・近所で悩んでいる人たちにご案内下さい。(日曜・祭日はお休みです)

月	浄土宗・融通念仏宗
火	真宗本願寺派
水	真言宗・天台宗
木	禅宗(曹洞・臨済・黄檗)
金	日蓮宗
土	真宗大谷派

●特に菩提寺のない人・月回向のない人たちのために
●日本全国どこからでもおかけ下さい